



## さばくハイキング

2月に入り、カイロでは気温が高くなり、最高気温が30℃を越す日も出てきました。2月4日に、カイロ日本人学校の伝統行事である「さばくハイキング」が行われました。この行事は、学校周辺の3か所のピラミッド（**ギザの三大ピラミッド、サッカラの階段ピラミッド、ダハシュールの屈折ピラミッド**）を年ごとにローテーションしてハイキングに行きます。今年度は、私が最も気に入っているダハシュールで行われました。

ダハシュールには、**屈折ピラミッド、崩れ（黒）ピラミッド、赤ピラミッド**の3つのピラミッドがあり、この3つを約2時間半かけてハイキングします。小学校1年生から中学3年生までを5つのグループに分けて、砂漠の中をピラミッドを目指して歩きます。途中、チェックポイントがあり、そこではクイズが出題されます。

2月とは言え砂漠なので、とても乾燥していて暑いです。木陰はないので日焼けするほどの陽射しの中、いろんな話をしたりきれいな石を拾ったりしながら、のんびりと歩きました。**砂漠は平坦ではなく、起伏に富んでいます。**砂漠というと砂をイメージするかもしれませんが、ここでは**小石が敷き詰められているような砂漠**です。ダハシュールは、世界最大の砂漠のサハラ砂漠の東端に位置しています。西に目をやればどこまでも砂漠が広がり、まさに雄大な景色が広がっています。自然の美しさを実感するとともに、もし方向を見失いそのまま迷子になってしまったら、水も何もない砂漠でどうしたらいいだろうと考えると、急に恐怖感が全身を覆いました。



砂漠をハイキングする（後方屈折ピラミッド）



崩れ（黒）ピラミッド



きれいな形をした赤ピラミッド